

# ふながた



次の一手は…

「親子ふれあい将棋教室」加藤一三九段と対局



右から鈴木大介八段、金井恒太四段、伊藤明日香女流初段と

- 第5回全国どぶろく研究大会in舟形 ②③
- も 山形中央高校 初の甲子園へ ④⑤
- 舟形町の10年間の設計図 ⑥～⑨
- く 災害への備え ⑩⑪
- 高齢者が安心して生活できるまち ⑫⑬
- じ 学校保健委員会だより・教育功労表彰 ⑭⑮
- みらいへの手紙fromふながた ⑯

2010年

No.612

2

# 小さな村の希望の酒「どぶろく」



北海道から熊本県までの17道府県38の「どぶろく特区」から70銘柄のどぶろくが舟形町に集まりました。どぶろくの生産技術向上はもとより、「寒」「正月」をテーマとしてどぶろくの原点を見つめ直すとともに舟形町の魅力を全国に発信することを目的として開催されました。

大会初日、長沢小学校で行われた開会式には、製造者らが参加。舟形町の製造者である斎藤マリ子実行委員会会長が「第5回大会を機にさらなる技術向上を。」と挨拶。基調講演では、民俗研究家の結城登美雄氏が「小さな村の希望の酒・ドブろく」と題して講演され、地域活性化のための可能性の大きさを改めて確認しました。

その後、町生涯学習センターで行われた試飲会と交流会には関係者や一般の方ら約280名が参加。全国から

集まったどぶろくを試飲しました。参加者は「酸味と甘みのバランスがいい」「米による味の違いがとてもおもしろい」と話していました。また、正月の小節料理の昆布巻やばうだら、鮎を使ったハンバーグなどを味わい「手間暇かけた料理に感動した」と舟形町の食文化にもたくさんの讃辞をいただきました。

どぶろくコンテストでは、淡麗の部で新潟県の農家民宿どぶろく荘の「どぶろく卓」、濃醇の部では宮城県（株）ヒルズの「女桜」が最優秀賞に選ばれました。「近年の技術の向上には目を見張るものがある。甲乙つけがたい。」と仙台国税局の戎智巳主任鑑定官より講評をいただきました。

2日目は、尾花沢市など3団体による事例発表があり、生産技術向上のために様々な意見を交換しました。



## どぶろく コンテスト 「最優秀賞」

淡麗の部 農家民宿どぶろく荘 「どぶろく卓」



●中川 卓夫 さん

天水田で育てたおいしい米で造ったどぶろくです。どぶろくは「生きもの」。これからもどぶろくらしいものを造っていきたい。

720ml 1,800円(税込)  
農家民宿どぶろく荘  
新潟県上越市牧区坪山1055-3  
025(533)5643  
【HP】<http://www.doburokusou.com/>

優秀賞  
「河童の舞」(社)遠野ふるさと公社(岩手県遠野市)  
「しろの雫」民宿坂井荘(岩手県雫石町)  
「マタギの夢」マタギの里観光開発(株)(秋田県北秋田市)

入賞  
「村山のどぶろく」こだま工房(山形県村山市)  
「花笠みぞれ」(株)尾花沢市ふるさと振興公社(山形県尾花沢市)  
「がまのどぶろく白」がまの湯いいで旅館(山形県飯豊町)  
「谷川」民宿タニモト(広島県北広島町)

特別賞  
「遊心」旅館ゆさ(宮城県大崎市)

濃醇の部 株式会社ヒルズ 「女桜」



●小野寺 拓弥 さん

この光栄に浴することなく、地域に貢献するために、地域とともにこれからも頑張っていきたい。ありがとうございました。

720ml 2,200円(税込)  
株式会社 ヒルズ(とんとんの丘もちぶた館)  
宮城県柴田郡大河原町新寺字北185-11  
0224(51)5811  
【HP】<http://www.mochibuta.jp/>

優秀賞  
「五穀」MILK-INN-江川(岩手県遠野市)  
「どぶべり」どぶろくの宿山ぼうし(長野県沢温泉村)  
「ながい」農家レストランばたん茶屋(愛媛県東温市)

入賞  
「開花」MILK-INN-江川(岩手県遠野市)  
「どぶろく徳五郎」農家民宿弥ぜん(新潟県小千谷市)  
「嘉太郎」どぶろくの宿山ぼうし(長野県沢温泉村)  
「どぶろく歌瀬」うたせ(熊本県山都町)

特別賞  
「開拓」MILK-INN-江川(岩手県遠野市)

## 第5回「全国 どぶろく 研究大会」in 舟形

2月13～14日、舟形町を会場に第5回「全国どぶろく研究大会」が開催されました。よりよい「どぶろく」を造るためにどぶろくコンテストや情報交換会が行われました。





# 溢れる「感謝心」 山形中央高校 初の甲子園へ



山形中央高校  
野球部1年  
大山 拓さん(堀内)



今回の甲子園出場は県、東北の代表だけでなく東日本の代表として出場させていただく。これは多くの人からの支えがあつての出場で、自分達だけの出場ではないと思う。そういう期待を背負って頑張っていきたい。  
試合に出た時は、今まで支えてもらった人への感謝の心と自分らしさをプレーに出して頑張っていく。これからも山形中央の応援をよろしくお願いします!!

## 庄司 秀幸監督(太折出身)の想い

第82回選抜高校野球大会の出場32校が1月29日に発表され、山形中央高校が山形県から初めて「21世紀枠」で選ばれました。春、夏を通じて甲子園初出場となる山形中央高校。昨秋の県大会準優勝、東北大会ベスト8の実力や「感謝心」を掲げての地域活動などが高く評価されました。

2月8日、庄司秀幸監督が奥山町長を訪れ、甲子園出場の報告を行いました。監督と選手たちの決意、そして町の皆さんへのメッセージを紹介します。

今の心境を教えてください…

謙虚な気持ち。たくさんの方の力添えで21世紀枠に選んでいただいた。また、学校全体での地域活動を評価されたことから私たちだけの甲子園ではない。感謝している。

今、私たちは神様に試されている。なぜ甲子園に行けたのかを突き詰めていけるか。舞い上がって選抜だけで終わるのか、夏に再び甲子園へ行けるのか、私たちは改めて試される。涙の理由は…

野球部創立以来、58年の歴史を積み重ねてきた方々の「汗」と「涙」が私の体を通じて溢れ出てきた。私の涙ではない。不思議な、そして貴重な体験。

甲子園へ向けて一言…

地元の方々に育てられた地元の子どもたちとともに作りあげられた想いが「高校野球」には圧縮されている。私たちがその想いの大きさを証明する。小中学校の一番大切な時期を損得なしに育ててくれた地元の指導者の方のおかげ。感謝したい。

甲子園に出るためだけではなく、勝つことよりも大切な目的がある。「甲子園のため」と飾らず、応援し

てくれる方々が納得する戦いを

長い間、山形中央高校をさまよっていた魂。

それを無事に甲子園に届きたい。そして、感謝しながら、甲子園で戦いたい。



庄司 秀幸 監督

昭和51年、舟形町(太折)生まれ。舟形中学校で学び、山形中央高校へ進学し外野手として活躍。卒業後は東京学芸大学へ進学し、東京新大学野球リーグで最多打点1回、最多盗塁3回、サイクルヒットなど数々の記録を残す。その後、(株)住友金属鹿島へ就職するも高校野球の指導者を目指す。現在、県立山形中央高校で教鞭を執られるとともに、野球部監督として活躍。

舟形町の方へメッセージを…  
初めて人前で話す機会を、昨年の舟形町での「講演会」という形でいただいた。町に育てていただき、そして今も育てていただいていることを確認した。私の話を聞いて涙する方までいらした。これからも子どもたちと一緒に教育の世界から発信するのが恩返しの一つ。舟形町の方の想いを甲子園に届け、皆さんと感動を共有したい。  
最後に子ども達へメッセージを…  
夢は逃げない、逃げるのは自分。私の夢「甲子園」の実現に18年かかった。決勝戦で大敗したり、初戦敗退したり。しかし、夢は叶った。逃げると思えばそれは自分。逃げそうになった時に声をかけてくれる周りの方に感謝することが大切。

## 舟形町の方と感動を共有

山形中央高校  
野球部3年  
加藤 学さん(堀内)



野球に取り組む姿勢はもちろんのこと、学校生活、私生活が他のどの学校よりも評価されたのだと思います。  
大山拓君には、思う存分甲子園で暴れてきて欲しい。お兄さんの想いも背負って頑張ってください。  
甲子園に行くことが全てではありません。感謝心や謙虚な気持ちを見失わないように頑張ってください。

山形中央高校  
野球部3年  
近藤 大志さん(西堀)



今回、春の選抜大会出場にあたり、大変喜ばしく思っています。このことは町民の皆様の力なくしては実現しなかったことと思います。後輩達は甲子園で皆様の期待に応えるべく、感謝の気持ちを忘れず全力でプレーしてくれと思います。  
頑張れ庄司監督! 頑張れ大山!

## みんなで応援します!

### 甲子園応援ツアー参加者募集!

3月21日(日)から甲子園球場で開催される第82回選抜高校野球大会へ出場する山形中央高校を応援するため、舟形町民の方を対象とした「甲子園応援ツアー」を計画しています。

大型バスでの移動を予定していますが、詳細が決まりしだいお知らせします。

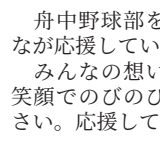
▼期間/3月13日(土)の大会組み合わせ抽選会終了後に決定します。

▼費用/参加者へお知らせします。

▼問い合わせ/舟形町中央公民館  
(32)2246



庄司監督のスポ少時代に選手と監督として頑張ったことを思い出します。  
みんなが支えあつての出場は、スポ少や舟中にとっても励みになります。  
甲子園出場、本当におめでとう!  
沼澤 孝雄さん(舟形3)



舟中野球部を卒業した高校球児みんなが応援しています。  
みんなの想いとともに、拓君らしく、笑顔でのびのびと甲子園で戦ってください。応援しています!

鎌田 美幸さん(木友)



甲子園出場おめでとうございます。  
舟形中学校の先輩が活躍されている姿に自分たちも勇気をもらっています。  
自分たちも将来、甲子園へ行けるように頑張ります。

伊藤 和明さん(舟形中学校野球部主将)



# 第1部会 【安心して暮らせる住み良いまちづくり】

▼開催日／12月15日、1月15日、2月8日（計3回）

▼委員／伊藤 光信（野）、大場 美奈子（内山）、大場 進（長沢1）、渡邊 重祥（一の関）、沼澤 紀美子（舟形3）、山科 忠昭（富田2）、信夫 正己（洲崎）

▼主な経過

第1部会では、特に「定住促進」と「道路・交通網の整備」についての議論が交わされました。「定住促進」は、雇用対策と子育て支援が密接に関わっており、どれかがおろそかになっても、一つだけに力を入れても進まないという意見で一致しました。特に雇用対策については、福祉分野を産業として幅広く事業展開していく必要があるという意見がありました。

また、「道路・交通網の整備」については、「住みにくい理由の第1位」に挙げられている点から、特に交通弱者への町営バスなど公共交通機関の整備が重要だという意見が出されました。

▼部会で特に重要と考え「事業計画」に盛り込んだ事業

◇定住したくなる施策の展開

結婚・妊娠・出産期から大学まで、それぞれの成長や年代に応じた保健・福祉・教育支援事業の実施

◇雇用の場の確保

「福祉のまち」宣言に関わる環境整備とともに雇用が生まれる事業展開

◇道路網の整備

部分改良や側溝整備と合わせた道路拡幅、消融雪道路の検討など二次的整備を進める。

◇公共交通網の整備

高齢者の足の確保を念頭に入れ、利便性の拡大を目指した効率的な運営

◇情報通信網の整備

情報人材の育成を進め、産業の創出に生かす事業展開

▼10年間の舟形町のスローガン(案)

「人」「環境」「安心」「笑顔」のキーワードを盛り込んだスローガン

理由：みんながほっとできるスローガンが良い



# 第2部会 【産業の振興と地域が活性化するまちづくり】

▼開催日／12月15日、1月12日、2月8日（計3回）

▼委員／大場 宗一（長沢2）、齋藤 淳一（舟形3）、武田 臣子（沖の原）、叶内 栄一（長者原）、早坂 悦子（富田2）、加藤 嘉久（堀内）

▼主な経過

第2部会では、農林水産業、商業、工業、観光、6次産業という、地域や経済の活性化に直接つながる分野について議論が交わされました。

農商工の厳しい現状と後継者不足などの課題について共通認識を持ったうえで、生産・販売者が誇れる産業づくりを通して、地域の活性化を図る必要がある。6次産業を進めることで、農商工観の連携が進み全体の産業振興へつながるのではないかなどの意見が出されました。

また、若い人が産業に関われる機会を作ることが、産業の振興だけでなく、少子化対策・若者定住にもつながるという意見がありました。

▼部会で特に重要と考え「事業計画」に盛り込んだ事業

◇農業の振興

耕作放棄地を活用した加工米の作付促進と、販売ルートの確立

現場の達人によるきめ細かな営農指導体制の構築

◇6次産業の推進

生産→加工→販売ルートを町内で循環させる仕組み作り

◇工業の振興・企業誘致

工業だけでなく、農業や観光関連の企業を誘致する取り組みも必要

◇商業の振興

長沢・舟形・富長・堀内各地区の独自性を活用した事業展開

▼10年間の舟形町のスローガン(案)

「次世代につなぐまちづくり」

理由：自然を 技術を 心を つないでいくことが大切



## 特集

## 新・舟形町基本構想策定に向けて ～舟形町10年間の設計図～

### その4

（基本構想）目指すべき将来像  
10年間の展望

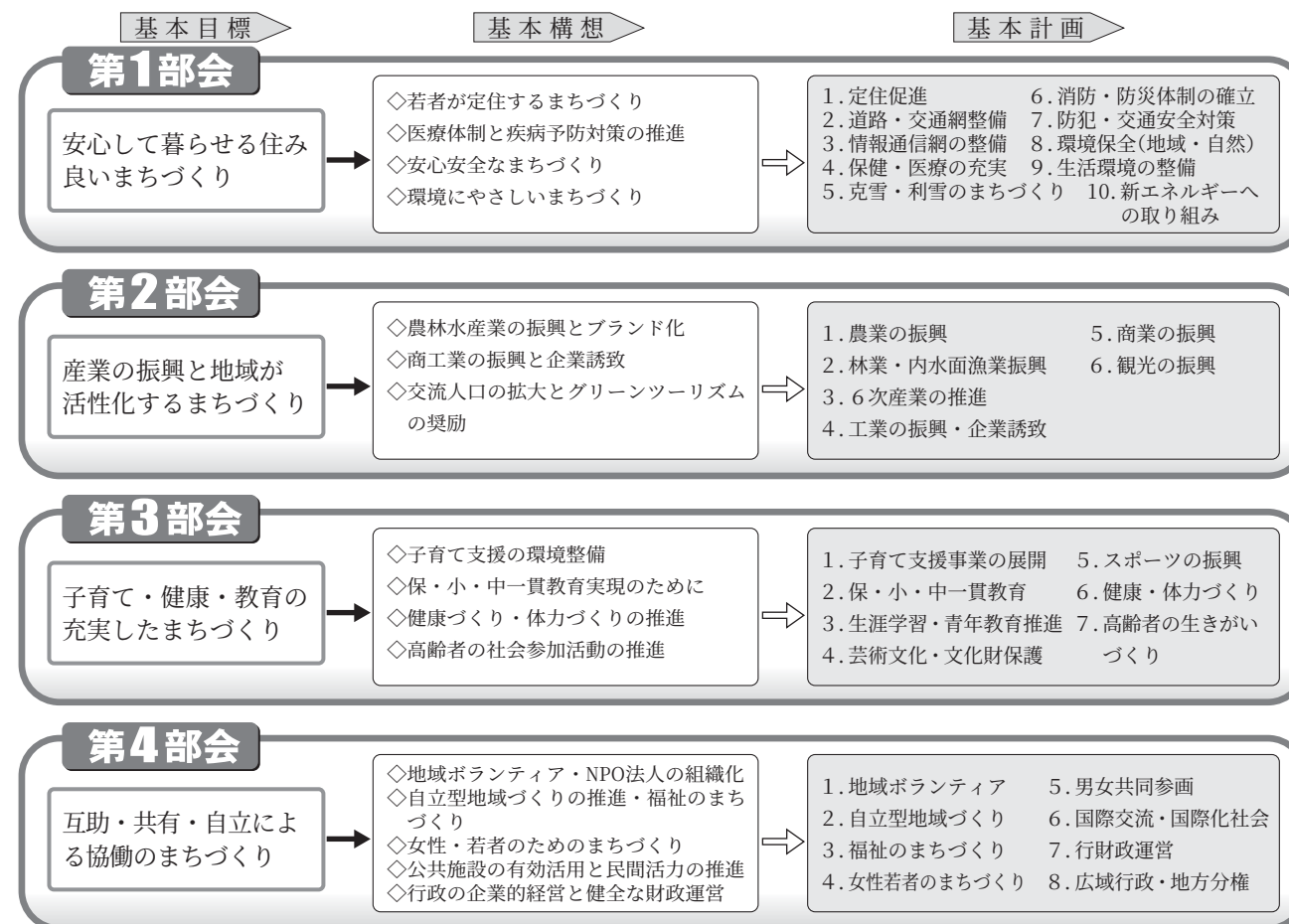
（基本計画）基本構想に基づく方針  
5年ごとの展望

（実施計画）基本計画に基づく事業  
3年ごとの展望

舟形町民の幸せ

「舟形町基本構想」をつくるために、これまで町内会の女性代表者や老人クラブ会長との意見交換会やまちづくり審議会などを開催し、たくさんの方の意見をいただきました。そして、町民の皆さんの代表25名の「総合発展計画策定委員」の方から、主に基本計画の策定に携わっていただきました。4つの柱それぞれを6、7名の委員の方々が担当。多くの意見や提言を、基本計画に活かしてきました。4つの部会で話し合った経過の一部を紹介します。

## 第6次基本構想の体系と4つの部会の担当





## 各部会のグループワークの様子



第3部会 子育て・健康・教育は密接に関連



第1部会 定住・子育て・雇用対策に重点を



第4部会 助け合いによる地域づくりを



第2部会 6次産業の推進を

「第6次舟形町基本構想」は、3月定例議会を経て3月下旬に完成します。その概要を広報ふながた3月号でお知らせします。

▼問い合わせ／舟形町役場まちづくり課企画調整班 (32) 2111 (内線322)

- ◆まちづくり審議会では、第6次基本構想の構成・体系など、全般にわたって協議しています。委員の方の意見の一部を紹介します。
- ◆定住促進
  - 農業を生かして雇用を創出し、全国的にPRし、I・Uターンを進める。
  - ◆保健・医療の充実
    - 高齢者への支援だけでなく、若い世代への積極的な支援も必要。
  - ◆消防・防災体制の確立
    - 消防団員の減少などにより緊急時の初動対応の遅れが懸念される。そのため、元消防団員の協力体制づくりも検討する必要がある。
  - ◆新エネルギーへの取り組み
    - 太陽光などの無限のエネルギーを活用した取り組みの検討を。
  - ◆農業の振興
    - 小学校で行なっている児童交流を産業の交流に発展させる。
  - ◆6次産業の推進
    - 最上伝承野菜「西又かぶ」など、古くから食べていた漬物の生産・加工・販売の6次産業化に取り組む。
  - ◆工業の振興・企業誘致
    - 若者の働く場所が少ないため、職を

- ◆求めて町を離れる。働く場の確保が最優先。
- ◆観光の振興
  - 小国川と若あゆ温泉を軸に一の関大橋周辺を観光スポットにする。
- ◆保・小・中一貫教育
  - 小学校統合を視野に入れた教育政策と地域づくりを。
- ◆生涯学習の推進
  - 小さな取り組みの発表・披露の場が必要。
- ◆高齢者の生きがいづくり
  - 地域に伝わる伝統料理の持つ意義や作り方などを、若い世代に伝える機会を作る。
- ◆自立型地域づくり
  - 伝統文化の継承やまつりなどを開催して、地域を元気にする。そのためにも各世代のリーダーとなる人材の育成が必要。
- ◆福祉のまちづくり
  - 介護が必要とならないように地域主体の予防教室・健康教室のさらなる充実を。
- ◆国際交流・国際化社会
  - 外国から来られた方の交流の機会を設ける。

### まちづくり審議委員より

## 第3部会 【子育て・健康・教育の充実したまちづくり】

▼開催日／12月15日、1月18日、2月2日、2月8日 計4回

▼委員／齊藤 主税（内山）、大場 千賀子（長沢1）、尾形 恵子（長沢2）、小國 隆（木友）、奥山 政憲（福寿野）、齊藤 雄一（堀内）

### ▼主な経過

町担当課の計画案に対して第3部会の意見を出し合い検討しました。子育てについては、結婚支援を盛り込むなど山形県の子育て応援の方向性も参考にしました。健康については、スポーツの振興から体力・健康づくりについて検討し、子どもからお年寄りまで健康で生活できる内容について話し合いました。また、教育についてはこれまでの教育方針を尊重しつつ、保・小・中連携の中でも家庭教育の大切さについて話し合いました。子育て・健康・教育は密接に関連している項目であり、連携が必要であるという意見で一致しました。

▼部会で特に重要と考え「事業計画」に盛り込んだ事業

### ◇結婚支援

子育て支援に結婚支援も盛り込み、結婚・妊娠・出産・子育て支援とした

### ◇家庭教育の推進

家庭教育の重要性を盛り込む

### ◇青年教育、成人教育の推進

母親学級や青年学級のような情報提供とコミュニケーションの場の必要性

### ◇生涯を通した体力の保持増進

幼児からお年寄りまで運動や健康づくりに親しめる環境づくり

### ◇自らの経験、能力を生かした生活の維持と積極的な社会参加活動

地域の中で高齢者と子どもたちの関わりを持たせる環境づくり

▼10年間の舟形町のスローガン(案)

「命・躍動・やさしさのあふれるまち」

理由：命は町に住んでいるみんなの命とこれから生まれてくる新たな命の大切さを、躍動はすべての人がいきいきと生活していくことを、やさしさは命、人、自然などへのやさしさを表現。



## 第4部会 【互助・共有・自立による協働のまちづくり】

▼開催日／12月15日、1月20日、2月8日(計3回)

▼委員／伊藤 太一（幅）、長澤 さとみ（内山）、沼澤 仁（紫山）、鈴木 博子（西堀）、木村 喜一（福寿野）、森 正志（洲崎）

### ▼主な経過

第4部会のメンバーは町内会長や民生児童委員、消防団員など地域活動に積極的に参加されている方が多かったということもあり、地域の自立やボランティア活動の必要性などについて活発に意見が交わされました。その結果、今後は行政にお願いしてやってもらうという時代から、自分の住む地域は自分たちの手で作り上げていく時代になる。自立した地域づくりをしていく上では必ずボランティアの協力、隣近所の連携などが必要になってくるなどの点について共通認識が得られました。

▼部会で特に重要と考え「事業計画」に盛り込んだ事業

### ◇地域ボランティア

住み慣れた地域でずっと暮らせるよう、地域で支え、地域で見守っていくことが必要

### ◇自立型地域づくり

まず、自分の町内会を住みやすい地域にして、それをどんどん広げていくことが住み良い町に

### ◇福祉のまちづくり

高齢者がいつでも誰でも気軽に集える「サロン」を作って、高齢者の引きこもりを防ぐ

### ◇女性・若者のまちづくり

若者が地域を盛り上げることが必要。また、縦のつながりがしっかりある地域に

### ◇互助・共有・自立全般

一人暮らしでも家に居ながら楽しく過ごせて、生きがいを持てるようにする

▼10年間の舟形町のスローガン(案)

「持続可能な住民共生」

理由：舟形町がいつまでも舟形町であるためにみんなが協力し合おうという意味





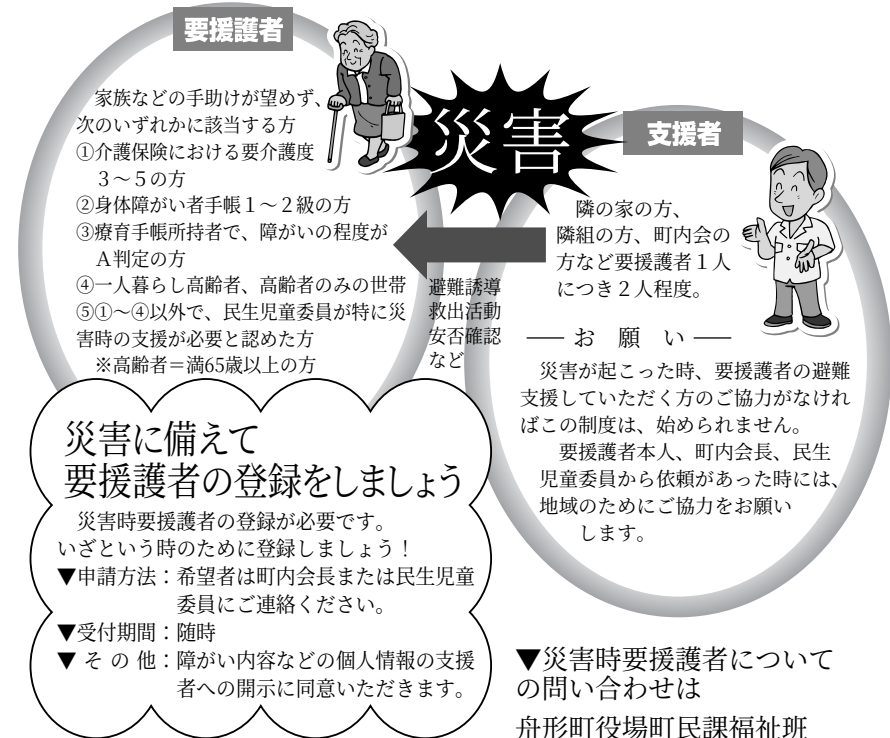
大規模災害時は行政も被災し、消防車や救急車、物資にも限りがあります。一人ひとりが日頃から地震発生時の行動を意識しておくことで、万が一の発生時にも混乱を最小限度に防ぐことができます。自宅や家族でできること、地域でできることを考え、災害に備えましょう。

| 地震発生！そのとき！！ |                                                          |
|-------------|----------------------------------------------------------|
| 地震発生        | 1. 本震の揺れの目安は約1分<br>・丈夫な机の下などで自分の身を守る<br>・大きな揺れの間は絶対に動かない |
| 2~5分        | 2. 落ち着いて周りを確認<br>・ガスの元栓を閉め、ブレーカーをOFFに<br>・家族の安全を確認       |
| 5~10分       | 3. 避難準備の開始<br>・非常持ち出し袋を確認<br>・ラジオをつけて被害情報を確認             |
| 10分~数時間     | 4. 隣近所と協力して避難開始<br>・隣近所に声をかけて安否を確認<br>・壊れた家の中に入らない       |
| 1日~約3日      | 5. 避難所生活では<br>・災害伝言板などで安否を確認<br>・食料は持ち出し品でしのぐ            |

舟形町は、山林の占める割合が高く、私達の生活は、最上川や小国川流域を中心に営まれています。そのため災害は水害が大部分で、地震災害や土砂災害はほとんど記録されていません。しかし、町を中心とする10km圏内では8つの活断層が確認されており、仮にこれらの活断層による大規模な地震が発生した場合、大きな被害が想定されます。

過去の地震、火災、洪水、豪雪などにおいて、多くの高齢者の方が犠牲となつています。一方で、多くの尊い命が近所の方から助けられています。舟形町では、災害が起こった時、自力で避難することが困難な高齢者や障がい者を、近所の方や町内会の方が手助けする制度を作りました。それが「舟形町災害時要援護者避難支援プラン」です。

現在、101名の方が要援護者に登録し、188名の支援者が集いました。



# 災害への備え

## ～最上管内に先駆けて計画策定～ 舟形町災害時要援護者に101名が登録！

【支援者の役割は？】

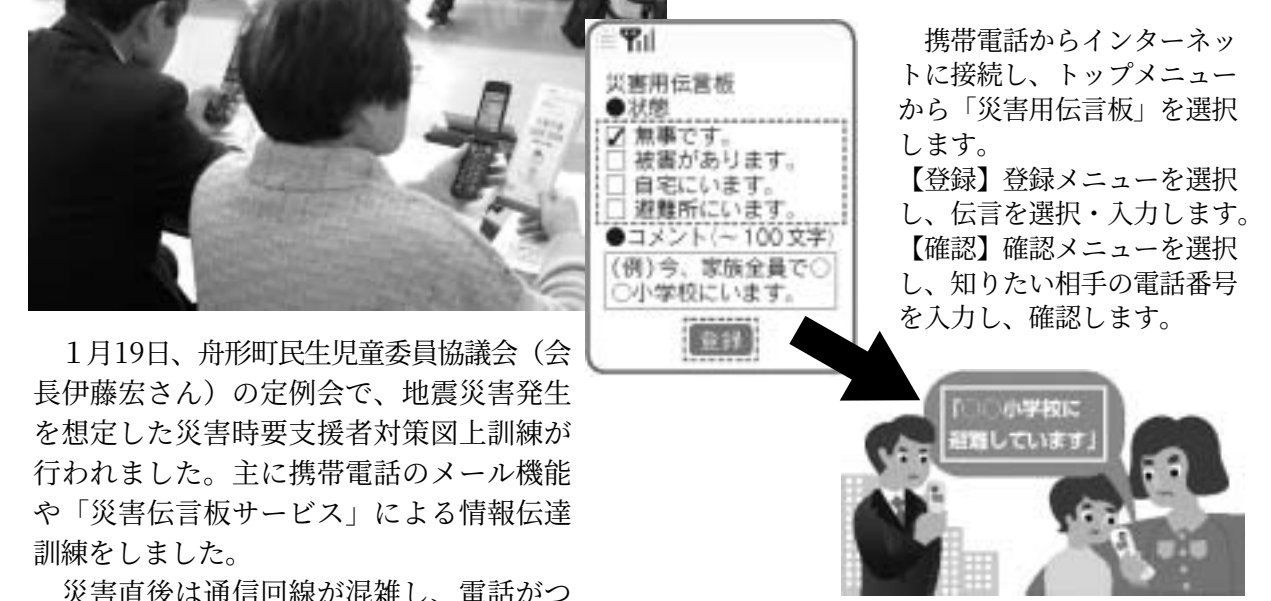
災害時に避難指示などが発令された時や町からの安否確認依頼があった時は、支援者は自らの避難と安全確保を行なった上で、要援護者に対して「避難誘導、救出活動、安否確認」などを行います。また、その活動を容易にするため、日常生活における声掛け、安否確認、相談なども行います。

【情報伝達の体制は？】

支援者が要援護者の安否を確認 ⇒ 民生児童委員へ連絡 ⇒ 町内会長と町へ連絡

## 「災害伝言板」を活用します

「災害用の伝言サービス」の1つ「災害用伝言板」の仕組み



1月19日、舟形町民生児童委員協議会（会長伊藤宏さん）の定例会で、地震災害発生を想定した災害時要支援者対策図上訓練が行われました。主に携帯電話のメール機能や「災害伝言板サービス」による情報伝達訓練をしました。

災害直後は通信回線が混雑し、電話がつながりにくくなります。そのような場合に備えて「災害伝言板サービス」があります。

家族で備える！  
安全な空間や避難場所の確認を



家族で町内会で備える！

皆さんへお配りしてある「舟形町防災マップ」や「舟形町防災ガイドブック」を活用して、家族や町内会で災害時の避難方法などを話してみましよう。



▼防災についての問い合わせは  
舟形町役場総務課情報管財班  
(32) 2111 (内線24)





# 高齢者が安心して生活できるまちを目指して

## ～みんなが参加する 高齢者虐待防止ネットワーク～

### 地域で出来ること

～虐待が起きない地域づくり～

「見守り・気づき・助け合い・あいさつ・声がけ」

誰もがいずれ高齢者になります。高齢者とその家族が孤立しないように地域であたたかく見守り、地域全体で支えましょう。周りの方のあたたかい見守りが高齢者の虐待を防ぎます。

また、虐待の深刻化を防ぐためにも「地域の力」が必要です。



### 家庭で出来ること

家庭のコミュニケーションは図られていますか？介護が負担になっていませんか？ケアマネージャーなどへの相談や介護サービスなどの利用で介護の悩みや負担を軽くしましょう。

自分の人生を自分で決め、周囲からその意思を尊重されること、尊厳を持って人生を過ごすことは、介護の必要の有無に関わらず誰もが望むことです。

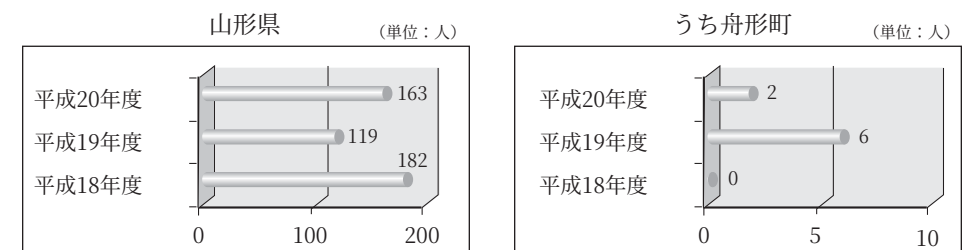
しかし現在、家族や親族などが高齢者の人権を侵害する「高齢者虐待」が問題となっています。どこかの家庭にも、誰にでも起こりうる身近な問題です。

### ～「高齢者虐待防止法」が施行～

高齢者虐待は、介護の長期化・重度化、認知症の高齢者の増加、家族形態の変化などから年々増えています。その対策として平成18年に「高齢者虐待防止法」が施行されました。

この法律は高齢者が尊厳のある安心した生活ができるように、介護者の介護負担を軽減するなど、高齢者と介護者双方への支援を行うことで、虐待の予防活動を推進する法律です。

### ～山形県と舟形町の高齢者虐待の状況～



舟形町でも「高齢者虐待」が報告されています。経済的虐待、介護放棄、心理的虐待、身体的虐待が多く、虐待者の半数以上は「虐待を自覚していない」ことが特徴です。



### 【虐待】

高齢者の尊厳が保てなくなる状態にしたり、心身に深い傷を負わせたり、基本的人権を侵害する行為

#### 身体的虐待

暴力的行為などで痛みなどを与えることや外部との接触を意図的に遮断すること

【殴る、部屋に閉じ込める など】

#### 性的虐待

本人との合意なしにあらゆる形の性的な行為を強要すること

【排泄の失敗などについて懲罰的に裸で放置する など】

#### 介護・世話の放棄・放任

介護を行っていない家族などがそれを放棄し、生活環境や身体・精神状況を悪化させること

【お風呂に入れない など】

#### 心理的虐待

脅し、侮辱、無視、いやがらせなどで精神的、情緒的苦痛を与えること

【ののしる、怒鳴る など】

#### 経済的虐待

本人の合意なしに財産やお金を使用したり、本人の使用を理由なしに制限すること

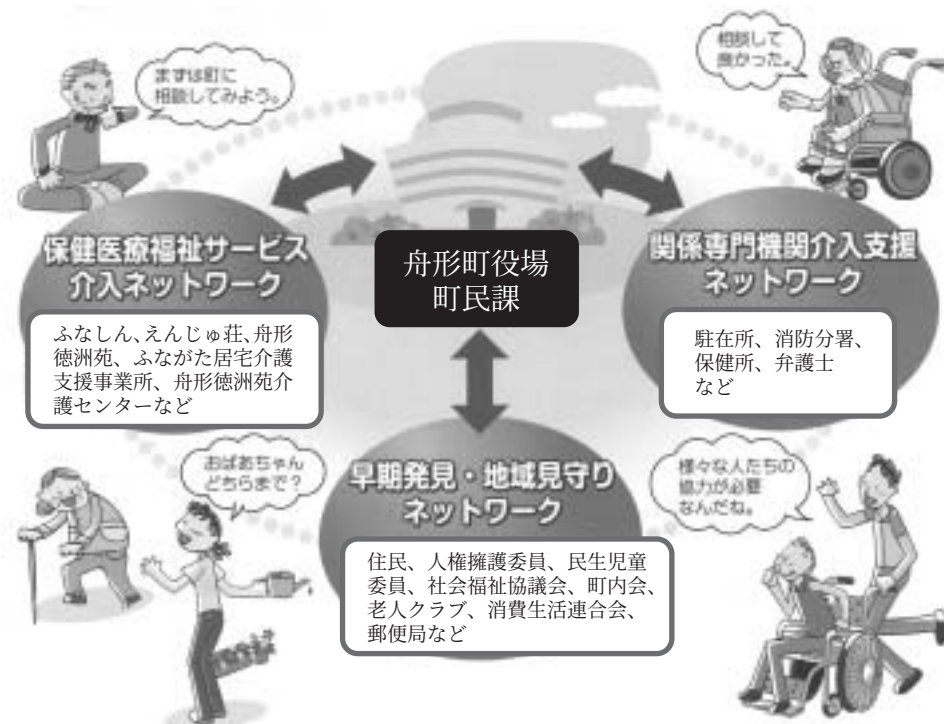
【生活のお金を渡さない など】

高齢者虐待防止法では、高齢者（65歳以上）を世話する家族などの養護者と養介護支援施設の従事者などによる次のような行為をいいます。

### 舟形町高齢者虐待防止連絡協議会とは…

舟形町では「高齢者虐待防止連絡協議会」を設置し、保健・福祉・医療などの関係機関が連携を図りながら「高齢者が安心して生活できるまち」を目指します。

高齢者虐待防止のために、私たち一人ひとりが高齢者虐待に対する認識を深めることはもちろんですが、地域の皆さんの「気づき」が欠かせません。



### あなたの「気づき」が虐待の深刻化を防ぎます

早期発見に役立つサイン

#### 高齢者の様子

- ☐ 不自然なケガや傷がある
- ☐ 急に怯えたり怖がる
- ☐ 無気力、投げやりである
- ☐ 栄養失調、脱水症状がみられる
- ☐ 悪臭がしたり、服が汚れているなど不衛生な状態である
- ☐ お金があるのにサービス利用料や生活費の支払いができない

#### 養護者の様子

- ☐ 介護に疲れている
- ☐ 無気力、投げやりである
- ☐ 高齢者の世話に対する不満が多い
- ☐ 介護サービスを受けさせない
- ☐ 高齢者と親戚や友人などを会わせない
- ☐ 高齢者に対する話題を避ける

～お気軽にご相談ください～  
 介護保険サービスの利用方法や介護方法が分からない方、介護で悩んでいる方や認知症の方を介護している方などに対して専門家が個別に相談を受けます。

▼相談窓口／  
 舟形町役場町民課健康班  
 (32) 2111 (内線 354)  
 舟形町地域包括支援センター  
 (32) 8762







## 平成21年度 教育功労表彰 スポーツや文化の 向上に貢献した 個人が受賞

1月27日、平成21年度教育功労者表彰式が舟形町役場で行われ、受賞者一人ひとりに太田二三男教育委員長が表彰状を手渡しました。受賞者を代表して坂上愛さんが「本日はありがとうございました。これからも努力していきます。」とお礼を言いました。この表彰は、町の教育・芸術・文化の向上と発展に貢献された方を対象に贈られるもので、今年度は19名の個人と1団体が受賞されました。

なお、小・中学生の部の表彰は、各学校で行われています。



### ■ 小学校の部（教育希望賞）

金澤 魅優（舟形小学校5年）  
・第12回全日本小学生女子相撲大会県予選会  
5年生の部 優勝  
・第12回全日本小学生女子相撲大会  
5年生の部 第4位

沼沢 海優（舟形小学校6年）  
・山形中央ライオンズ杯 山形県ガールズ・エイト  
（U-12）サッカー大会 優勝（東北大会出場）

土田 夢舞（舟形小学校6年）  
・山形中央ライオンズ杯 山形県ガールズ・エイト  
（U-12）サッカー大会 優勝（東北大会出場）

西尾 浩暉（富長小学校5年）  
・第17回わんぱく相撲山形ブロック大会  
新庄チーム6年代表 第3位（全国大会出場）  
・第20回山形県学童相撲大会  
個人6年生の部 優勝（東北大会出場）

### ■ 中学校の部（教育栄光賞）

原田 純也（舟形中学校2年）  
・山形県中学校総合体育大会相撲競技  
団体戦（1部）優勝、個人戦（2部）第3位

後藤 大樹（舟形中学校3年）  
・山形県中学校総合体育大会相撲競技  
団体戦（1部）優勝、個人戦（1部）優勝

### ■ 高等学校の部（教育創造賞）

大場 亮（新庄神室産業高等学校3年）  
・平成21年度全国高等学校総合体育大会相撲競技出場  
・第64回国民体育大会相撲競技会少年男子出場

坂上 愛（新庄北高等学校1年）  
・第36回東北総合体育大会空手道競技  
少年女子個人形 第2位  
・第64回国民体育大会空手道競技  
少年女子個人形 第5位  
・平成21年度全国高等学校総合体育大会空手道競技  
少年女子個人形 出場

伊藤 雅人（新庄北高等学校2年）  
・平成21年度山形県高等学校新人陸上競技大会  
男子三段跳 第2位（東北大会出場）

佐藤 貴広（新庄北高等学校2年）  
・平成21年度山形県高等学校新人陸上競技大会  
男子八種競技 第3位（東北大会出場）

富樫 美菜（山形城北高等学校2年）  
・平成21年度山形県高等学校新人体育大会バドミントン競技  
女子団体 第2位

小野 愛（山本学園高等学校2年）  
・平成21年度山形県高等学校新人体育大会バドミントン競技  
女子団体 優勝（東北大会出場）

伊藤 静香（山本学園高等学校2年）  
・平成21年度山形県高等学校新人体育大会バドミントン競技  
女子団体 優勝（東北大会出場）

森 真奈美（山本学園高等学校1年）  
・平成21年度山形県高等学校新人体育大会バドミントン競技  
女子団体 優勝（東北大会出場）

橋 航太（山本学園高等学校2年）  
・平成21年度山形県高等学校新人体育大会バドミントン競技  
男子団体 第3位（東北大会出場）

伊藤 晶郎（霞城学園高等学校2年）  
・平成21年度全国高等学校定時制通信制陸上競技大会  
5000m 出場

黒坂 隼斗（山形南高等学校2年）  
・JOC全日本ジュニアバドミントン選手権大会山形県大会  
男子ダブルス 優勝  
・JOC全日本ジュニアバドミントン選手権大会  
男子ダブルス ベスト16進出

### ■ 一般の部（教育功労賞）

伊藤 力弥（長沢3）  
平成10年度より長沢小学校に実習田を無償で提供し、町教育振興に寄与

有限会社 門脇産業（実栗屋）  
運動会の時期、20年以上に亘り堀内小学校のグラウンド整備のため大型重機を用いた奉仕作業をし、町教育振興に寄与

八鍬 喜一（富田1）  
富田地区公民館長 勤続10年（平成11年4月1日～平成21年3月31日）。地区公民館を拠点に地域コミュニティの醸成に貢献。

## 学校の食育 ～富長小学校の地産地消活動～

学校給食では、山形県産や舟形町産のものをできるだけ取り入れることを心がけています。自然に恵まれた富長小学校では、学校周辺で収穫できる四季折々の食材を給食に取り入れています。

### ～舟形町の食育の重点目標～

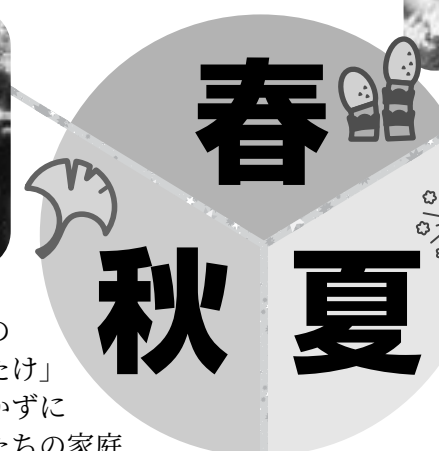
- 自然の恵みと食に関わっている人への感謝の気持ちを育む（こころ）
- 食べ物の働きと体に与える影響を知る（からだ）
- 望ましい食習慣と規則正しい生活習慣を身につける（おこない）



## 自然の恵みに感謝！



「たけのこ」 昭和45年にPTAの方が植えた2本の孟宗竹。今では見事な竹林になっています。出てきたばかりの「たけのこ」を「たけのこご飯」やスープの具にして、給食で食べました。子どもたちの家庭へもおすそ分けをしました。



「しいたけ」 緑の少年団活動で植えた「しいたけ」を収穫。給食ではお汁やおかずに加えて食べました。子どもたちの家庭へもおすそ分け。食べきれない分は室内で「干しいたけ」に挑戦しましたが失敗。やはり「天日干し」が良いのでしょうか？

「柿」 「ふれあい小径」の途中にある柿の木に実がたくさんなりました。所有者の曾根田秀一さんのご厚意で、4・5年生が柿もぎを体験。渋抜きをして給食のデザートとして食べました。そして、干し柿作りにも挑戦。雨に当たりアカカビができてしまい、干し場を変えて再度チャレンジしました。



バイキング給食 地元の旬の野菜をたくさん取り入れたバイキング給食。この日は、28種類もの野菜が調理されました。

新鮮な野菜がたっぷり、「ゴーヤチャンプルーがおいしかった。」と感想を発表してくれた子どももいました。



### 野菜の名前

身近にある畑の野菜。その「葉」や「花」からの野菜の名前を当てるクイズに挑戦。全問正解者は23名中9名でした。





# ふながた

わたし



山野に自生するコウゾの皮とノリウツギの汁だけでつくる「長沢和紙」は、素朴でしかも優雅さをもち、強靱なところが特徴です。  
舟形町の特産品を紹介するシリーズ『ふながた『お宝』宅急便』第16回は、舟形町の「長沢和紙」を紹介します。

# お宝宅急便

の卒業証書は長沢わし

長沢和紙の素朴な白さ

「ピッチャン、ピッチャン」と心地よい音が部屋の中に響き渡ります。和紙をすくスキケタが生み出す小波の音です。それはとてもリズムカルで、「職人」という技術に長けた腕のみが醸し出すことができる音でもあります。

舟形町指定文化財の長沢和紙。生産する「郷土特産物センター・松原」の大場秀子さんは、義母の大場フミさんから長沢和紙の伝統を継承する、現在、唯一の長沢和紙職人です。

長沢和紙の原料は「コウゾ」の皮。内山地区に自生するもので、1年ほどの柔らかい木を使います。まず、コウゾの原木を蒸して樹皮を剥いで乾燥させます。それを水にさらして表皮と「白皮」に分けます。この「白皮」にソーダ灰を入れて煮立て、叩解機で繊維を

より細くほぐします。繊維が沈まず、固まらないようにする粘りのある「ノリウツギ」と水を加えて舟に入れ、和紙をすきます。

スキケタを巧みに操りながら一枚一枚、心を込めて和紙をすきます。長沢和紙の素朴な白さに、見ている者の心までが清められていくようです。



原料となる細くほぐされたコウゾの白皮

## 地域と歩む和紙の歴史

長沢和紙は約800年前の鎌倉時代に伝授されたと言われています。藩政時代には領主の幕府献上品として、各種の御用紙や領民の障子紙として広く愛用されてきました。生産の最盛期には、年間8千〜1万帖＊を生産し、冬の副業として多くの農家で紙すきが行なわれていました。

パルプ紙の普及やコウゾ畑の減少から一時途絶えるものの、「郷土特産物即売センター・松原」では現在も伝統を受け継ぎ和紙の生産を行なっています。薄い一枚の和紙をすく技術には古い歴史が流れています。

※1帖＝半紙20枚

## 長沢小学校と長沢和紙

丈夫な長沢和紙は長く保存することに適しているため、校章が「すかし入れ技法」ですき込まれ、舟形町の小学校の卒業証書に使われています。

地元の長沢小学校では、現在の校歌が制定される前に歌われていた唱歌「わが里」に長沢和紙の魅力が歌われています。そして、現在の「校章」はこの歌詞をもとに作られ、コウゾの三枚の葉が描かれています。また、同校では3年生になると紙すき体験授業を行い、ふるさとを誇りに思う心を育て、和紙文化を後世に引く継ぐきっかけを作ろうとしています。

水も空気も張りつめるように冷たい

この時期。和紙すきにとっでは、寒さが緩みだす立春までが「寒ずき」と呼ばれ、質の高い和紙ができる最高の季節です。舟の中は手がかじかむような冷たさ。真っ赤な手が、丹念に紙をすきます。「和紙づくりには精細な感覚が必要です。」と話す大場さん。長年の経験による手ごたえと勘が見事な和紙を作り上げます。

## 舟形町立長沢小学校の「校章」

三本の半円は小国川の流れ  
三つの丸は御所柿の実  
三枚の葉はコウゾの葉

(昭和32年11月制定)



## 唱歌「わが里」

われらが住める長沢は  
上長沢に幅・長尾  
平石・内山・楯に宿  
南福原・北新庄

くむ村人の心まで  
清き流れの小国川  
亀割山と諸共に  
幾千代かけて絶えざらん

里より出ずる名産は  
長沢和紙に御所の柿  
みの毛帽子に栗の実  
松原鮎と名も高し

※現在の校歌が制定された昭和42年まで校歌の代わりとして歌われていたようです。



「紙すき体験は手が冷たく大変でしたが、『長沢』を知ることができ良い経験になりました。6年間の思い出の詰まった卒業証書。卒業式でいただくのを楽しみにしています。」

左から叶内賢人さんと高橋有海さん(長沢小学校6年)



長沢和紙の「ハガキ」 1枚40円(税込み)

大切な人への大切な手紙は、ぜひ長沢和紙へ筆を走らせてみませんか？

郷土特産物即売センター・松原  
舟形町長沢 (33) 2 4 3 5

## ●取材を終えて…

手が冷たくても手袋をしない大場さん。素朴で優雅、そして強靱な長沢和紙は、大場さん達、日本女性そのものですね。



## 次の一手

わだい⑤

2月11日、加藤一二三九段ら4名のプロ棋士を招いての「親子ふれあい将棋教室」が行われ、親子約70人が参加しました。子ども達は「多面差し」でプロ棋士に挑戦。プロ棋士にアドバイスを受けながら一手一手、駒を進めました。

加藤九段は「将棋を指す上で『対局前と後のあいさつ』『ピンチの時にチャンスの時にも落ち着くこと』がとても大切です。」と話しました。

また、恒例の舟形町囲碁・将棋大会も開催され、実力別のブロックに分かれて熱戦を繰り上げました。結果は以下のとおりです。

<舟形町囲碁・将棋大会結果>

### ●囲碁の部●

【Aクラス】優勝：沼澤 勇太(山形市) 準優勝：佐々木勝美(東根市) 第3位：今田 秀樹(天童市)

【Bクラス】優勝：岩岡 認(村山市) 準優勝：伊藤 和昭(舟形町) 第3位：菊池 良兼(最上町)

【Cクラス】優勝：今田 陸(天童市) 準優勝：間 元昭(新庄市) 第3位：庄司喜久弥(村山市)

### ●将棋の部●

【Aクラス】優勝：原田 寛明(酒田市) 準優勝：高橋 真治(真室川町) 第3位：佐藤 重和(真室川町)

【Bクラス】優勝：後藤 正美(天童市) 準優勝：柿本 春夫(新庄市) 第3位：奥山 雄介(天童市)



## 窓口がより便利になります

わだい⑥

2月15日、戸籍事務の電算化がスタートしました。電算化は、これまで手書きであった戸籍をコンピューターに登録し、より正確で迅速な処理を行えるようにするものです。

セレモニーでは奥山町長や信夫議長、叶内総務振興常任委員長らがテープカットを行いました。待ち時間を少なくするとともに、より親切で明るい、皆さんに愛される「役場窓口」を目指します。



12月27日、内山地区公民館で内山子供会環境育成部が「チーム・6%内山〜かけがえない空気の話〜」をテーマに環境学習を行い、児童14名が参加しました。



2月4〜5日、舟形小学校が児童交流学習で東京都世田谷区代沢小学校を訪れ、代沢の友達と久々に再会しました。例年より遅れた再会でしたが「絆」に変わりはないようです。



2月3日、ほほえみ保育園で豆まきが行われました。園児は自分達で作ったカラフルなお面をかぶって「鬼」に扮し、代表の「福男」が豆を投げました。

## 光生園でそばの振る舞い

わだい①

1月12日、光生園に入所されている方に定泉寺住職の梅津法聖さんが手打ちそばを振る舞いました。梅津さんのご厚意により昨年から行われているもので、約50食分を打っていただきました。梅津さんのこだわりは、雪室に貯蔵したそば粉を「雪室そば」と商標登録するほどで、腕前も一流。

食べた方は「こんなに美味しい十割そばを食べる機会はなかなかない。つるつるしこしこ、とても美味しい。」と感激していました。



## 立志式

わだい②

1月22日、舟形中学校で伝統ある立志式が行われ、2年生51名が決意を發表しました。この立志式は、昔の「元服」にならっているとも、孔子の論語「吾十有五にして學に志す」に由来するとも言われています。

小庄司滉さんは「一意攻苦」という言葉を掲げ、「議長という大役に就き、苦しむ辛さの中にある喜びの大きさに気付きました。その経験を人のために活かしたい。」という想いを發表しました。



## お地蔵さまとともに

わだい③

今年1年の家内安全と五穀豊穡を祈願する「御柴灯おきりとう」が各地区で行われました。

1月23日に行われた真木野町内会の御柴灯では「お地蔵さま」も一緒に火にあたります。このお地蔵さまは、真木野地蔵菩薩と言われ、子宝や子育て地蔵として深く信仰されています。毎年、小野枝美子さんが中心となり、着物を作ってお地蔵さまに着せるなどして地域で大切にしています。



## 校内スキー大会

わだい④

1月31日、町内3つの小学校で校内スキー大会が行われました。

堀内小学校では、個人競技はもちろんのこと、親子競技や地域の方も参加の「みかん拾い」などが行われ、地域の行事となりました。

また、同校では体力を向上させようと、1年を通じて毎日ランニングするなどし、その成果は140日間欠席「0」として現れています。





ふれあい広場  
VARIETY  
INFORMATION

あなたの声をお寄せ下さい

まちの話題、疑問、質問、  
提言・意見のほか、会員募  
集やりサイクル情報（譲り  
たい、譲ってほしい）、イ  
ラストなど何でも結構です。  
広報紙上でできるだけ紹  
介していきたいと思います。

まちづくり課 企画調整班  
32-2111(内線322)

3月の納期

◆平成21年分  
所得税確定申告

3月15日(月)まで

忘れずに申告しましょう。

若あゆ温泉はみんなの憩いの場です。マナーを守ってご利用下さい。  
3月の若あゆ温泉の休館日は、10日(水)・24日(水)

舟形町教育振興修学資金修学生を  
募集します

町では、将来を担う人材を育成することを目的に「教育振興修学資金制度」により、修学資金の貸し付けを行なっています。希望する方はお申込みください。

また、現在この制度により貸し付けを受けている方は、更新手続きをする必要があります。

▼募集人数／新規10名程度

▼貸付対象／次の全てに該当する方

○平成22年4月1日現在、次のいずれかに入学予定または在学中であること

・大学または短期大学

・専修学校または高等専門学校（2年以上在学すること）

○舟形町に住所を有する方の子どもであること

○学費支弁が困難と認められること

▼貸付内容

○貸付額／月額3万円以内

○貸付期間／平成22年4月～最終学年の終期

○利子／無利子

○返還方法／貸付終了から1年経過した後、大学は8年以内、短期大学などは5年以内に返還

▼申請手続／教育振興修学資金貸付申請書に次の書類を添えて提出

○在学証明書

○戸籍抄本

○保証人の納税証明書、所得証明書、印鑑証明書

※2名の保証人が必要です。（父母など1名、父母以外の独立生計を営む55歳以下の方1名）

▼申込み期間／3月10日(水)～31日(水)

▼申込み・問い合わせ／舟形町教育委員会 (32)2379

タバコは町内で買いましょう。  
12月のタバコ税は990,202円

「めんごの絵」ほほえみ保育園  
節分



しのぶ ゆかりちゃん（5才）  
一哉さん（長者原）

新刊書の紹介

（中央公民館図書室）



下世話の作法

ビートたけし／著

本当に格好良い、粋で品の良い生き方とはどんなものか。多くの日本人があこがれの人として名を挙げる筆者が経験論に基づいて生きる作法を探究する。



若いうちに読みたい太宰治

斎藤孝／著

人の心の痛みに感応し、丁寧に掘り下げていくことで、自意識との葛藤や社会との距離感を豊かに表現した太宰治。人生の壁に打ち当たった時に読みたい18作品の魅力を、縦横無尽に語りつくす。

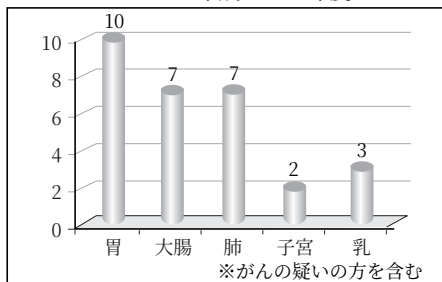
～「がん検診」を受けましょう～

平成22年度の健康診断の申込書を各世帯にお配りしましたが、「がん検診」は申込されましたか？

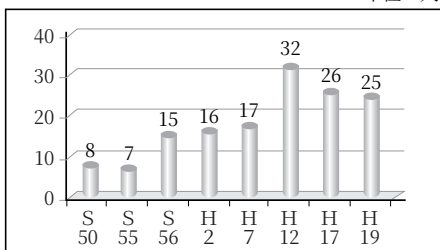
職場や病院で検診を受けているという方以外は町のがん検診を受診することをお勧めします。がん検診の目的はがんを早期発見し、適切な治療を行うことです。

【過去5年間の舟形町のがん発見者数】

平成16～20年度 単位：人



【舟形町のがん死亡者数】 単位：人



「年1回のがん検診」を習慣づけて健康管理に努めましょう。がん検診の申込みなどについては健康診断の申込書に同封したチラシをご覧ください。

なお、健診の申込書を提出した後も、がん検診・人間ドック・地域検診などの追加の申込みができます。

▼申込み・問い合わせ／舟形町役場町民課健康班 (32)2111 (内線351・352)

舟形文芸ひろば

短歌

今夜冷え雪に咲く花 エーデルワイス テープの曲と共に歌いぬ 伊藤よし子(舟形二)

初日の出雲間に見へて光々し今年の願の相手をつうつ 四季句楽歩 畠山広美(光生園)

園児らの川中島を舞ふさまに見惚るる吾は吟口ずさむ 木瓜の花の会 佐藤景雄(沖の原)

眼帯をはずせば明き屈折の光に畏る術後のまなこ 木瓜の花の会 星川和子(西堀)

座すままに茶を汲みをも良しとせむ生業離れ十余年経るを 木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

【千風会「猫・つつむ」】

野良猫の子は父しらず母を追ひ母の辛苦しらず餌を食む 千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形四))

言の葉の問ふれば答ふる老ひ猫の七草の粥も食むるかしこさ 千風会 畠山ひろみ(木友)

影のごと添ひ来てわれにぬくもれる猫の澄める瞳に癒やされし日々 千風会 大場喜代子(長沢二)

口に頬にイチゴの化粧の愛子を笑顔でつつむ父親の寛大しさ 高校教師の夫はお行儀などにはきびしいのに、この時はイチゴで真赤な顔の娘らを笑って見ていました。 千風会 吉田智子(盛岡市)

櫓遊ぶ女孫のおでて真赤にちぎくおもわずつつむ掌絆は深く 千風会 小野光子(真木野)

かこひはね雪につつまれ灯りある火種のごとき赤き寒椿 千風会 大場秀子(長沢二)

S.Lの咆吼のながなが遠ざかる昭和の記憶よみがへらせて 千風会 景山晃佑(仙台市)

俳句

梅の花その香を待たず義兄逝きぬ 木瓜の花の会 星川政子(舟形三)

遠き日の馬の背偲ぶ雪の道 木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形二)

天仰ぐ大荒れやまぬ三ヶ日 朝の会 斉藤若子(内山)

寒月やけものみちの光蒼し 朝の会 高橋真澄(長沢三)

こきざみに孫に歩合す初詣 朝の会 岸良子(長沢三)

福袋見えぬ中身の夢を買ふ 朝の会 大場小夜子(内山)

雪一夜天を照らせし街明り 朝の会 安藤ゆふ(東京)

吹き荒るる雪見て過す一日かな 朝の会 柏木伸子(長沢三)

携帯で産声聞きし師走かな 朝の会 高橋ふき子(長沢三)

見なれたる景色も風もお元日 朝の会 佐藤昭子(長沢二)

園望む墨絵ぼかしの冬景色 四季句楽歩 永沢幸男(光生園)

元日のお神酒にかける願いかな 四季句楽歩 原田正昭(光生園)

クリスマスちよっと背伸びのお洒落かな 四季句楽歩 後藤ふみ(光生園)

初夢や今年の景気右上がり 四季句楽歩 柴田喜美男(光生園)

積っても懲りずまた降る冬の空 四季句楽歩 笹原友江(光生園)

初詣今年こそはと宝くじ 四季句楽歩 大場めぐみ(光生園)

吹雪でもご利益信じし神詣 四季句楽歩 加藤恵三子(光生園)

元旦に皆んなで食べる雑煮かな 四季句楽歩 早坂由紀子(光生園)

舟下り雪のすだれを潜り抜け 四季句楽歩 沼澤香澄(光生園)

寒の入り軒下に咲く白のれん 四季句楽歩 佐藤美枝子(光生園)

雪の夜おどる粉雪雪子が笑ふ 四季句楽歩 杓沢寿美子(光生園)

もてなしの焦げめほどよき雑煮餅 未来図の会 橋信子(長沢三)

冬日和枝もてあそぶれ小鳥 未来図の会 吉田明美(舟形三)

普段着の花びら餅や金始 未来図の会 真見七生(舟形四)

除雪車のひびき目敏し朝まだき 未来図の会 小野美知子(舟形四)

輪投会歓声あがる春兆す 未来図の会 鈴木谷五郎(西堀)

(お詫びと訂正)

広報1月号の短歌に印刷誤りがありました。正しくは次のとおりです。訂正してお詫び申し上げます。

よくもまあ見事に老ひし初鏡 木瓜の花の会 星川政子(舟形三)



# 戸籍の窓

1月2日～2月1日届出分

## ◆お誕生おめでとう

長沢1 大場真南斗 (健一 由美子)  
富田2 進藤美生 (純 恵美)  
紫山 八鍬遙香 (雅章 真理代)  
長沢2 大場吾朗 (宗一 佳津子)

## ◆おくやみ申し上げます

新堀 樋渡 健太 25 (幸一郎)  
一の関 沼澤ケサ子 62 (義秀)  
富田2 信夫 増子 93 (正雄)  
富田2 山科ハツエ 90 (美智子)  
実栗屋 富樫とき子 80 (孝一)  
長沢3 沼澤 惣吉 89 (正子)  
えんじ荘 星川 平 86 (本人)  
紫山 佐藤 眞一 64 (幸二)

○掲載を希望しない方は、届け出の際にお申し出下さい。

## 人口と世帯

1/31 (現在)  
男 : 3,122人 (±0)  
女 : 3,249人 (−1)  
計 : 6,371人 (−1)  
世帯 : 1,903世帯 (−4)

( )は前月比

## 選挙人名簿登録者数 (12/2現在)

男性 2,545人 計5,307人  
女性 2,762人

## 今年成人式を迎えました!



渡邊浩平さん(長沢1)

- ◆自分を一言であらわすと……何をするにも全力で楽しむ人間
- ◆現在? ……大学生です。社会に出ても恥ずかしくないように勉強中です (≥へ≤)
- ◆将来の夢は? ……親父を人間として、男として越える事です☆
- ◆休日は何をして過ごしますか? ……バイトかスケボーをしています
- ◆欲しいものは? ……就職内定です (涙)
- ◆どんな異性がタイプ? ……支えてくれる人
- ◆舟形町の良いところは? ……時間を忘れてリラックスできる☆
- ◆成人式を終えての一言……これから大人として品格を持っていきたいと思います

## 「薬と副作用」 今日からはじめる介護予防

高齢になると、薬を分解して体の外に排出する機能が低下します。そのため、薬が体内に残りやすくなります。また、病気の治療などでいろいろな種類の薬を服用することが多くなり、飲み合わせによる副作用も起こりやすくなります。



1. 次のようなことを心がけましょう!  
飲んでいる薬がどのような薬か、どのような副作用があるか医師、薬剤師に確認しましょう。
2. 飲んでいる薬があるかどうかを医師に伝えましょう
3. 薬の飲む時間、回数、量を指示されたとおりに守りましょう。
4. 少しでも体に異常を感じたら、すぐに相談しましょう。



▼問い合わせ／舟形町役場町民課健康班 (32)2111 (内線351)

総務課 No.299

# 青いシグナル

## 「止まる・見る・待つ」が大切です!

2月17日、舟形ほほえみ保育園で幼児交通安全教室「かもしかクラブ」が行われ、これまで学んできたことの「まとめ」をしました。

- ・どうして(基本的に)右側歩行するの?
- ・どうして青色信号の意味は「進め」ではないの?
- ・どうして車に乗ったら「チャイルドシート」に座るの?

など、子ども達が交通ルールを学び、守り、事故に遭うことなく元気に楽しく過ごしていくための勉強を毎月行なっています。当日は、体験用横断歩道を使って「ストップの約束」を確認しました。

また、活動を支援していただいている舟形町交通安全母の会の方も参加し「しっかり止まってハッキリ確認」することの大切さを改めて確認しました。



## ストップ!

右みて 左みて 右みて  
車が来なかったら渡ります



## 「みらい」への手紙 from ふながた

今、を全力で立ち向かって



相馬 恕杏さん (18歳:長者原)



「みらい」への手紙を書いてみませんか

- ▼手紙: 縦25cm×横17cmほどの便箋1枚にボールペンを使って300字程度で書いてください。
- ▼写真: 本人の映っている写真 (L版で縦に撮影) を1枚同封してください。田んぼの真ん中・野球場・小国川などあなただけの場所で撮影してください。
- ▼その他: 舟形町の「みらい」についても書き添えてください。
- ▼宛先・問い合わせ/〒999-4601最上郡舟形町舟形263 舟形町役場まちづくり課企画調整班 (32)2111 (内線322)





# 『私たちのおまわりさん』

～長沢駐在所 小関忠明さん～

1月20日、講演会「小関おまわりさんの面白お話」が生涯学習センターで行われました。地域に愛される小関おまわりさん。会場は約130人も参加者で超満員となり、大きな笑い声、楽しそうな歌声、そして感謝の涙で溢れました。

平成14年の春、長沢駐在所に赴任された巡査部長の小関忠昭さん。8年間、警察官として長沢地区の安全な生活を守る傍ら、地域住民の一人として地域活動に積極的に参加しています。色々な方と接し、少し違う角度から地域を見つめることで、長沢地区の人・歴史・文化についてたくさんの方の魅力を見つけたという小関さん。そのような中、「小関おまわりさんのお話はいつもとても面白い。みんなで聞く機会を作って欲しい。」という1本の電話をいただきました。

講演会では、安心・安全な暮らしを送るために、自分のできることで、地域でできることに順番をつけ、できることからやってみる。交通事故を起こさないようにするには「余裕」が大事。「早い」よりは「遅い」方が良く、「普通」が最も良いことなどが話されました。そして、最後に長沢地区の魅力を涙ながらに語ってくれました。「助け合う心・慎む心・温かい心があることを『当たり前』のことに暮らしているところが素晴らしい。そのことに『誇り』を持って暮らして欲しい。」私たちは、また一つ、地域の魅力を再確認することができました。

私たちを元気にしてくれた「小関おまわりさん」に拍手が鳴り止みませんでした。

Public Relations Funagata

**広報ふながた**  
2010 FEB no.612

【編集・発行】舟形町役場まちづくり課  
〒999-4601 最上郡舟形町舟形263  
tel.0233(32)2111 fax.0233(32)2117  
メールアドレス kikakupr@town.funagata.yamagata.jp  
http://www.town.funagata.yamagata.jp



最近、広報へ皆さんよりたくさん「投稿」をいただいております。

たくさんの方の情報が溢れる現代広報「ふながた」には「役割」があります。

身近な町の動きを知るもの  
身近な町の良さを確認するもの  
みんなで考えるもの  
みんなで作るもの

自分たちの「町内」のよさを紹介してみませんか。

どんな投稿してください。  
事前にお知らせいただければ  
いつでも取材に伺います。

「みらい」への手紙もお待ちしております。  
(とも)